

隊員ご家族のしおり



海上自衛隊
補給本部





目 次



- 1 自衛隊の仕事について**
- 2 世の中の変化に伴う任務の多様化**
- 3 補給本部について**
- 4 海上自衛隊で勤務する隊員と隊員ご家族の心情**
- 5 家族支援とは？**
- 6 その他**

1 自衛隊の仕事について

自衛隊は、日本の領土・領海・領空を守ることが主たる任務です。

- ・直接侵略及び間接侵略に対し我が国を防衛
- ・我が国周辺海空域において警戒監視



ソマリア・アデン湾において
貨物船を護衛する護衛艦



尖閣諸島周辺を飛行するP-3C

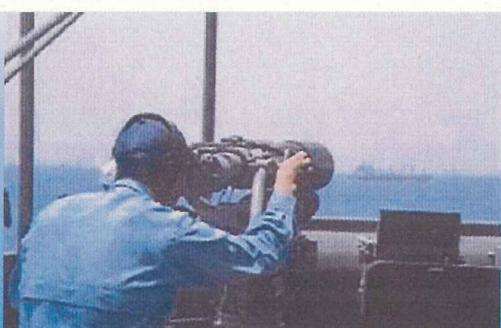
2 世の中の変化に伴う任務の多様化

海上自衛隊の任務は多岐にわたり、かつ迅速に対応することが求められています。

- ・ソマリア沖アデン湾での海賊対処
- ・国内外での大規模自然災害等における救援活動
- ・弾道ミサイルへの対応 など



RIMPAC2014
パールハーバーに集結した
各国参加艦艇（手前は護衛
艦いせ）



ソマリアの沖アデン湾での海賊対処
護衛船団の周囲を監視する見張り員



東日本大震災での活動



ソマリア沖アデン湾での海賊対処
ヘリコプターの整備を行う整備員



弾道ミサイルへの対応
(イージス艦から発射された
SM-3ミサイル)

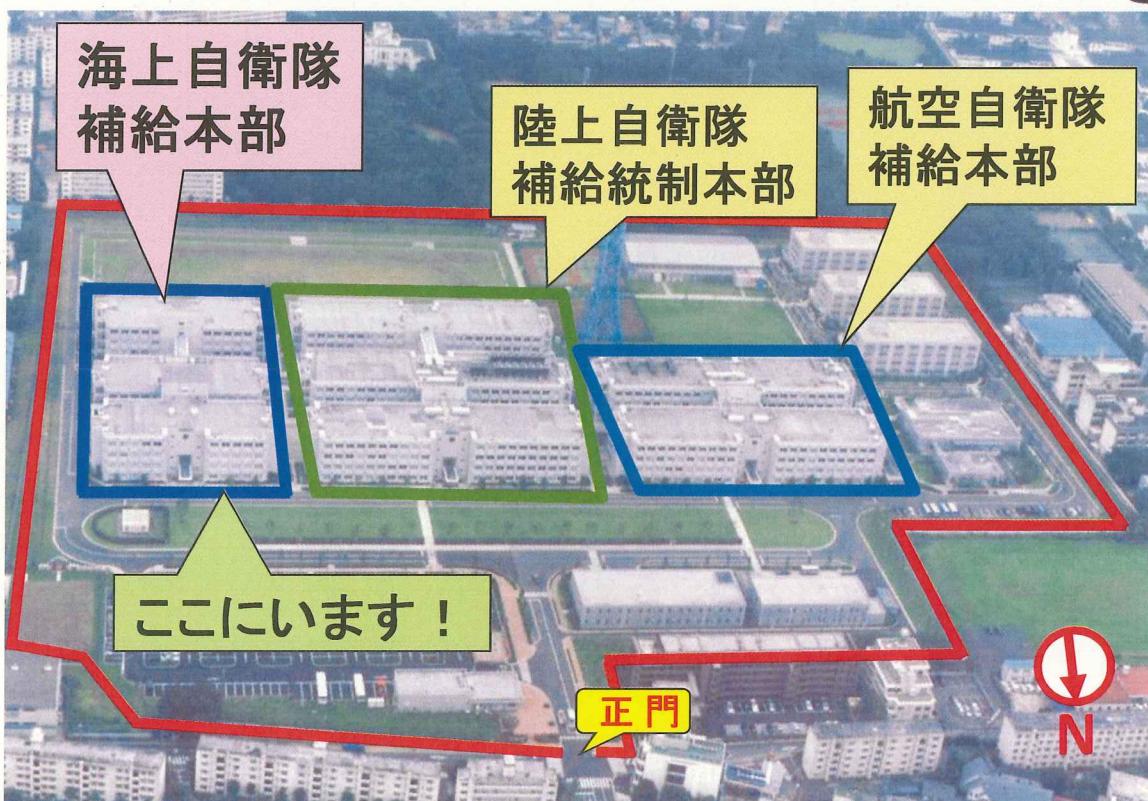


離島において発生した新型コロナウイルス
感染症患者の輸送

3 補給本部について



補給本部ってどこにあるの？



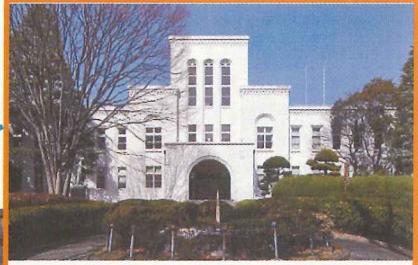
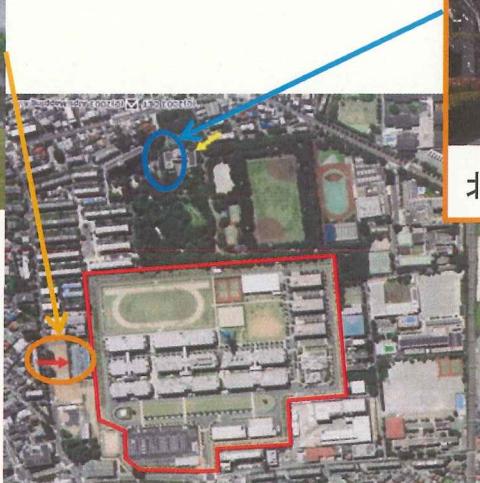


十条駐屯地の歴史

年 代		出来事
1905年	115年前	陸軍の大砲や銃の弾を作る工場
1945年	75年前	アメリカ軍基地になる
1959年	61年前	アメリカ軍から陸上自衛隊の駐屯地になる
1997年	23年前	海上自衛隊と航空自衛隊も入る
1998年	22年前	海上自衛隊補給本部 創立



北区中央図書館



北区中央公園文化センター



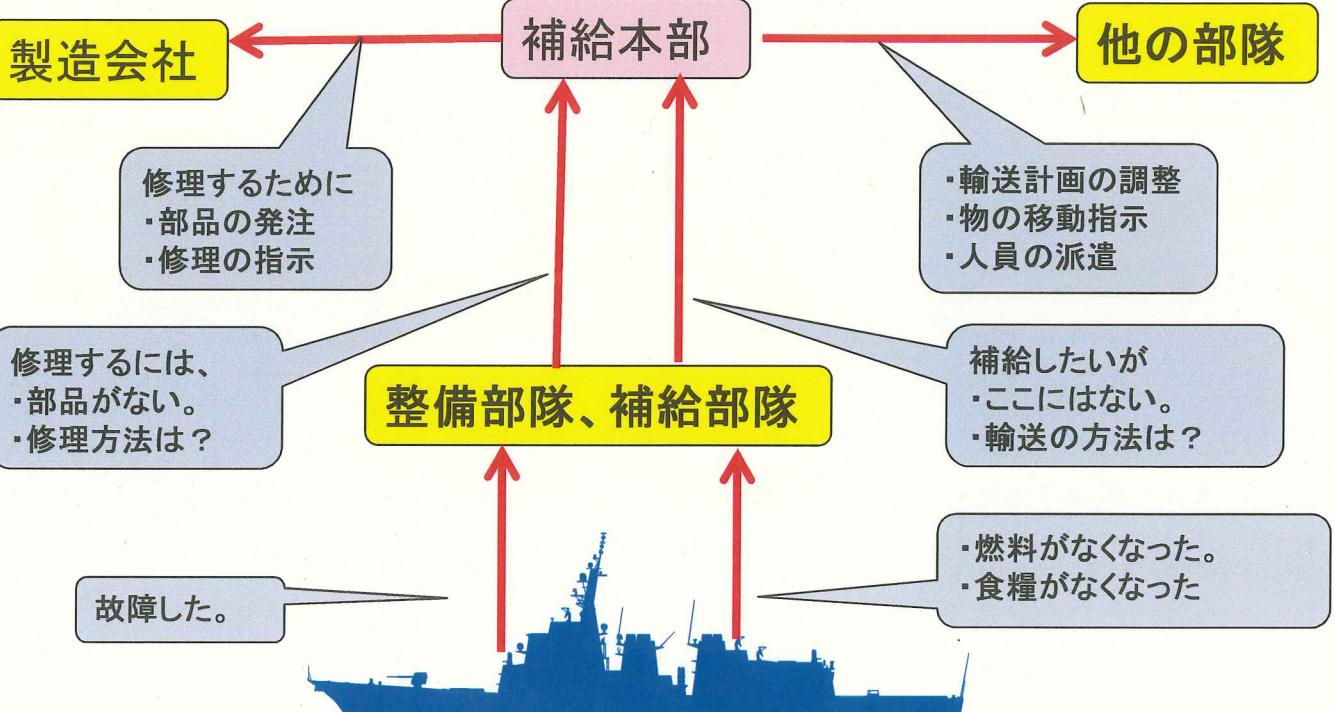
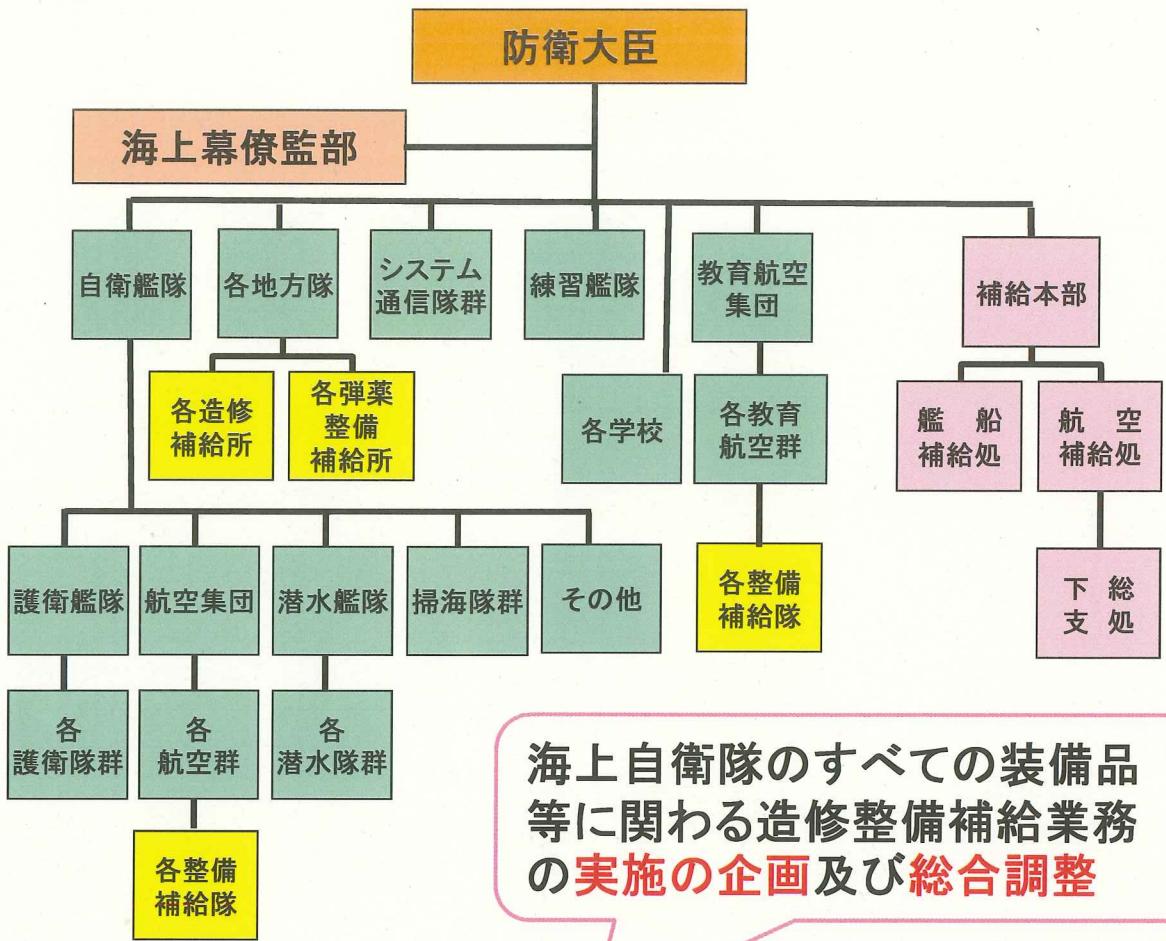
日露戦争の最中の明治38年、弾薬の増産を必要とした陸軍が約10万坪の土地を買収し、赤レンガ建ての「東京砲兵工廠十条銃砲製造所」が建てられたことから始まります。戦争が終わり昭和20年、米軍が接收して使用することとなり、「極東米国陸軍東京兵器廠」となりました。

その後、自衛隊に移管され、昭和34年、「陸上自衛隊十条派遣隊」が設置されました。海自としては、平成9年の防衛庁庁舎移転計画により、当時、市ヶ谷にあった「需給統制隊」が十条に移りました。

さらに、平成10年の10改組という海上自衛隊における造修整備補給体制の整備(具体的には、造修所と補給所が合併して造修補給所となつたなど)により、海上自衛隊補給本部が新設されました。



補給本部とは





隊員とご家族

(1) 通常時の勤務

隊員は、通常08:30～17:15が勤務時間となっていますが、訓練や任務によって出勤時刻や帰宅時刻が不規則になります。また、基地の機能を維持するため、当直の隊員を交代で365日配置し、緊急事態に即応できる態勢としています。

(2) 緊急事態の警急呼集(けいきゅうこしゅう)

大規模災害等、緊急の事態が発生した際には、昼夜・平日休日を問わず警急呼集を発動する場合があります。

警急呼集が発動された場合、隊員は直ちにそれぞれの部隊に出勤し、任務に当たらなければなりません。

4 海上自衛隊で勤務する隊員と隊員ご家族の心情



隊員とご家族が抱える不安や負担は増大



隊員とご家族が抱える不安や負担を軽減するための取組を行うことが必要

- ・ 隊員が任務に全力投球するため
- ・ ご家族に隊員を支え続けてもらうため



隊員が後顧の憂いなく任務にまい進するために、部隊運用にあたって「隊員を支える家族の支援を強化する」

5 家族支援とは？

- ① 海上自衛隊の任務・隊員の使命を理解して、ご家族が海上自衛隊を信頼してくれる取組
 - ② 隊員が任務によって不在となつてもご家族が安心して生活できるようにする取組
- を日頃から実施し、隊員がいつでも全力で任務に励むことができる環境を整備することです。

海上自衛隊は、家族支援を通して、海上自衛隊、隊員、ご家族の絆を強くすることが、海上自衛隊の強さの維持につながると考えております。



ご家族が積極的に参加していただくことが重要

家族支援を通して、「海上自衛隊と「海自Team」(隊員・ご家族)の絆を強くし、海上自衛隊の強さの維持につなげる」という海上自衛隊の思いを、「Strong Family, Strong Fleet」(強いきずなで結びつく家族によって、海上自衛隊は精強・即応となる)というキャッチフレーズにしました。

Strong Family, Strong Fleet

「強い絆で結びつく家族によって、海上自衛隊は精強・即応となる」



海上自衛隊と海自Teamの関係性

海上自衛隊と「海自Team」(隊員・ご家族)の関係性を、下に掲げるとおり 「海上幕僚長航行指針」という形で示しました。海上自衛隊は、隊員とご家族の誰一人も海自チームに欠かせない一員と考えています。海上自衛隊の任務遂行のためには、隊員の努力だけではなく、隊員を支えるご家族が必要であり、だからこそ、海上自衛隊は、隊員とご家族がともに楽しい時間を過ごしていただくことを応援し、そして、ご家族が隊員の任務に誇りを持って、隊員を見守ってくれることを願っています。

次に、海上自衛隊は、隊員とご家族を共に歩む大切な存在と考えています。これは、海上自衛隊の精強・即応は、隊員とご家族双方の努力によって実現しており、そのために海上自衛隊は、隊員とご家族が抱える不安を少しでも軽減していただけるよう、そして幸せになっていただけるような家族支援を実施していきます。

海上幕僚長航行指針 ～Strong Family, Strong Fleet～

- 海上自衛隊は、隊員と隊員の家族の誰一人も海自Teamに欠かせない一員と考えています。
 - ✓ 海上自衛隊は、隊員にとって隊員の家族が何よりの支えと考えています。
 - ✓ 海上自衛隊は、隊員が休みの時に大切な家族と一緒に過ごせるように応援します。
 - ✓ 海上自衛隊は、隊員の家族が隊員の仕事を誇りに思い、優しく見守ってくれることを願います。
- 海上自衛隊は、隊員と隊員の家族を共に歩む大切な存在と考えています。
 - ✓ 海上自衛隊は、海自Teamによって精強性・即応性が支えられています。
 - ✓ 海上自衛隊は、全力で海自Teamの不安を和らげ、安心を支えます。
 - ✓ 海上自衛隊は、海自Teamが幸せになる施策を推進します。

海自Team:隊員と隊員家族

詳しくは
こちら

海上自衛隊家族支援

<https://www.mod.go.jp/msdf/family/>

6 その他

防衛省共済組合

<https://www.boueikyousai.or.jp/>

防衛省共済組合では、組合員とその家族の生活の安定と福祉の向上のために、様々な事業を行っています。詳細については、ホームページをご覧ください。



会員専用サイト

ベネフィットステーション



(PC版) <https://www.benefit-one.co.jp>

(スマホ・携帯版) <http://bnft.jp>

(お問い合わせ) カスタマーセンター

0800-1705-125(03-6860-9988)

700万人以上の会員が利用している、ベネフィット・ワンが提供する福利厚生アウトソーシング（外部委託）サービスです。

旅行・レジャー・生活支援サービスなどが会員特典で利用できます。

詳細については、ホームページをご覧ください。

内閣府防災情報のページ

<https://www.bousai.go.jp>



災害用伝言ダイヤル

電話

災害用伝言ダイヤル(171)の使い方

録音 方法

1 7 1

ガイダンスが流れます

録音は 1

□□□ □□□ □□□□
被災地の電話番号を市外局番から入力

1 伝言を録音

9 終了

再生 方法

1 7 1

ガイダンスが流れます

再生は 2

1 再生
8 もう一度
9 別の伝言/終了

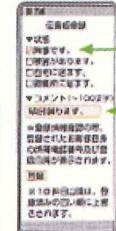
携帯電話／スマートフォン

災害用伝言板の使い方

各社の災害用伝言板サイトアドレス



登録



現在の状況を4つの中から選択したうえ、必要に応じコメントを入力

確認



安否を確認したい人の携帯番号を入力して検索

注意 登録できる電話番号(被災地電話番号)
災害により電話がつながりにくくなっている地域の電話番号
および携帯電話・PHS・IP電話の電話番号。なお、電話番号
は市外局番から入力していただく必要があります。

※西面はイメージです。